

しんとみ 財政事情

平成22年10月



満開のソバ畑に“はためく”口蹄疫復興しんとみ応援のぼり旗。「新富の力」を結集し、やっど新富！！

新富町の財政事情をここに公表します。

この財政事情は町民の皆様にも町の財政がどのように運営されているか、またどのような状況にあるか広く知っていただくため、年に2回公表しているものです。

今回は、平成21年度の決算及び平成22年度上半期における歳入・歳出予算を中心に、町民負担の状況や町有財産の状況等について、お知らせいたします。

これからも、健全で効率的な財政運営に努めてまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新富町長 土屋良文

平成22年度予算の状況 (平成22年9月末現在)

一般会計

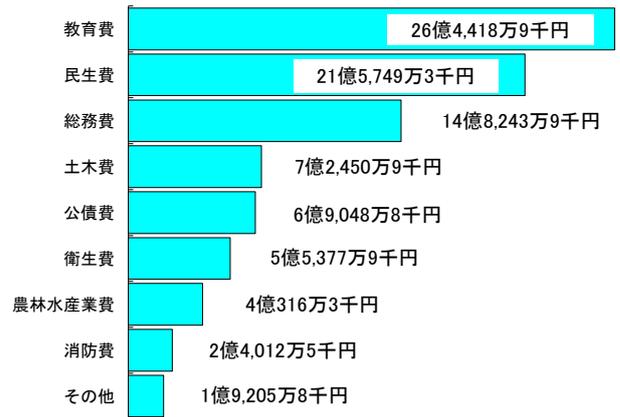
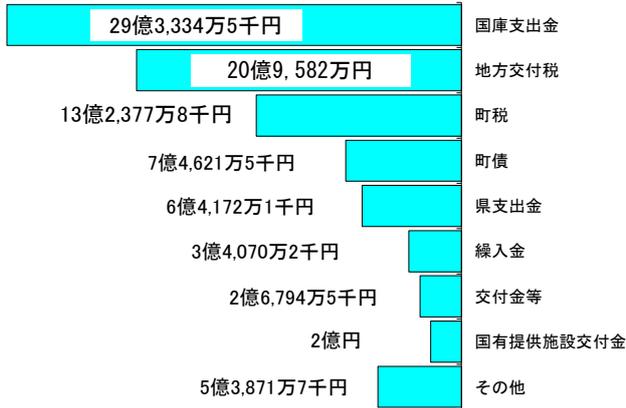
(各特別会計は4ページをご参照ください。)

歳入

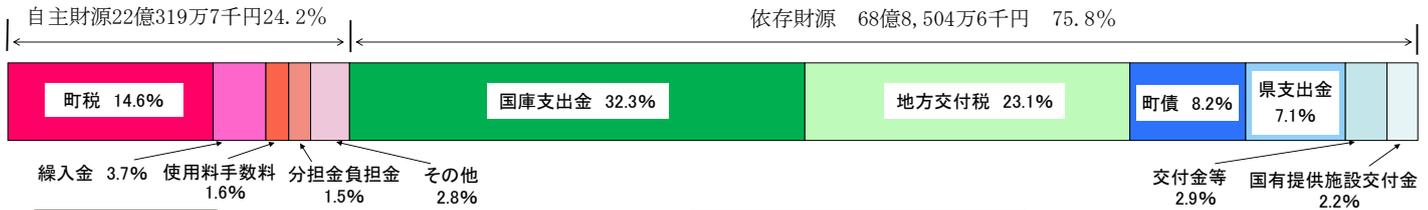
予算額 / 90億8,824万3千円
 収入済額 / 35億5,816万5千円 収納率 39.2%

歳出

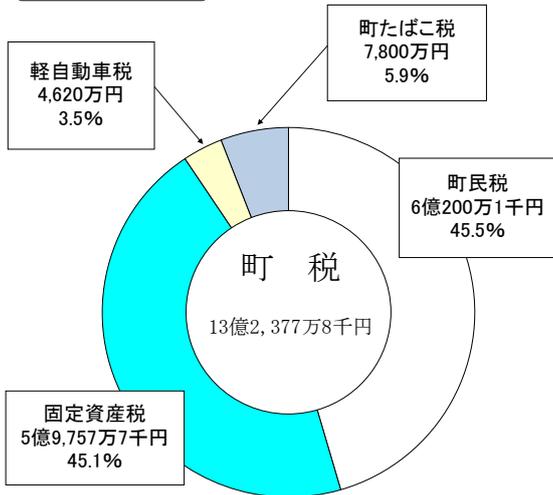
予算額 / 90億8,824万3千円
 支出済額 / 32億2,660万円 執行率 35.5%



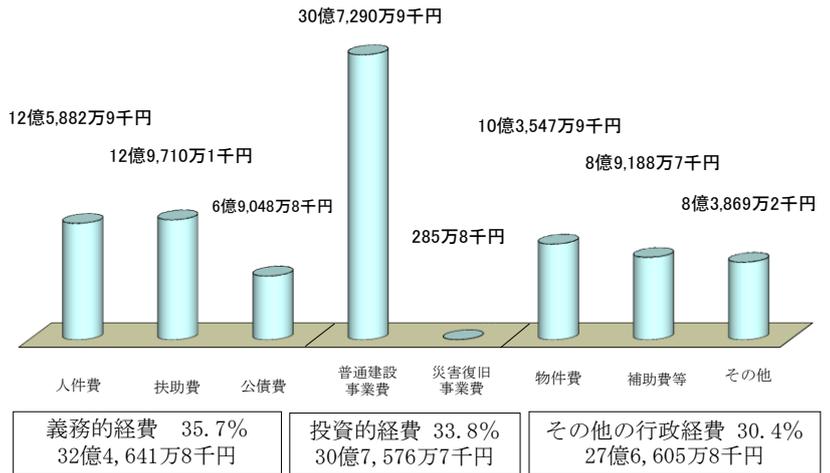
財源の構成



町税の構成



性質別にみた歳出予算



町債等(借入金)22年9月末現在高及び負担の状況

◎町債 (22年9月末現在)

区分	町債現在高	町民一世帯当たり残高	町民一人当たり残高
一般会計	59億3,795万2千円	800,263円	317,741円

※平成22年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。

※土地区画整理事業の完了により、今年度から土地区画整理特別会計が一般会計に統合されたので、当該事業分の町債残高も一般会計に含め表示している。

◎一時借入金の22年9月末現在の借入金現在高は0円
 (22年度の一時借入金の借入れは9月末現在ありません。)

町民の負担の状況(22年9月末)

◎町税等 (22年9月末現在)

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり	被保険者一人当たり
町税	178,407円	70,836円	
国民健康保険税			93,591円

※町税は平成22年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。国民健康保険税は平成22年9月30日の被保険者数で除した数値。

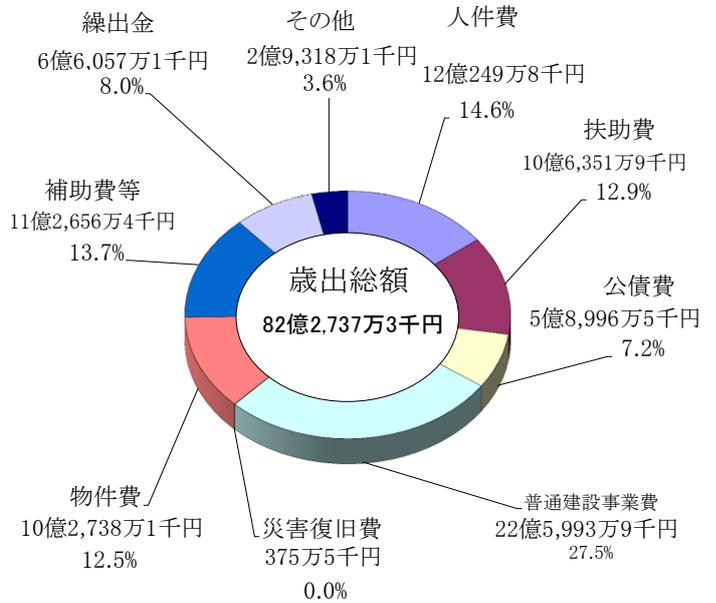
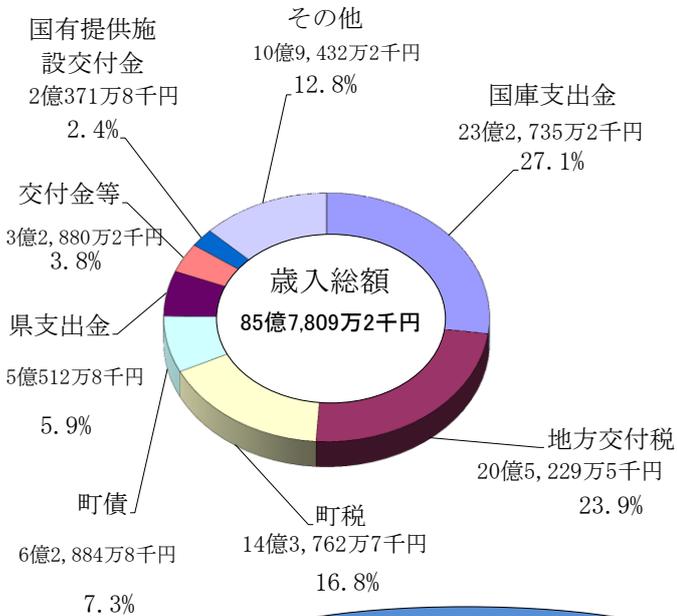
平成21年度決算の状況

一般会計

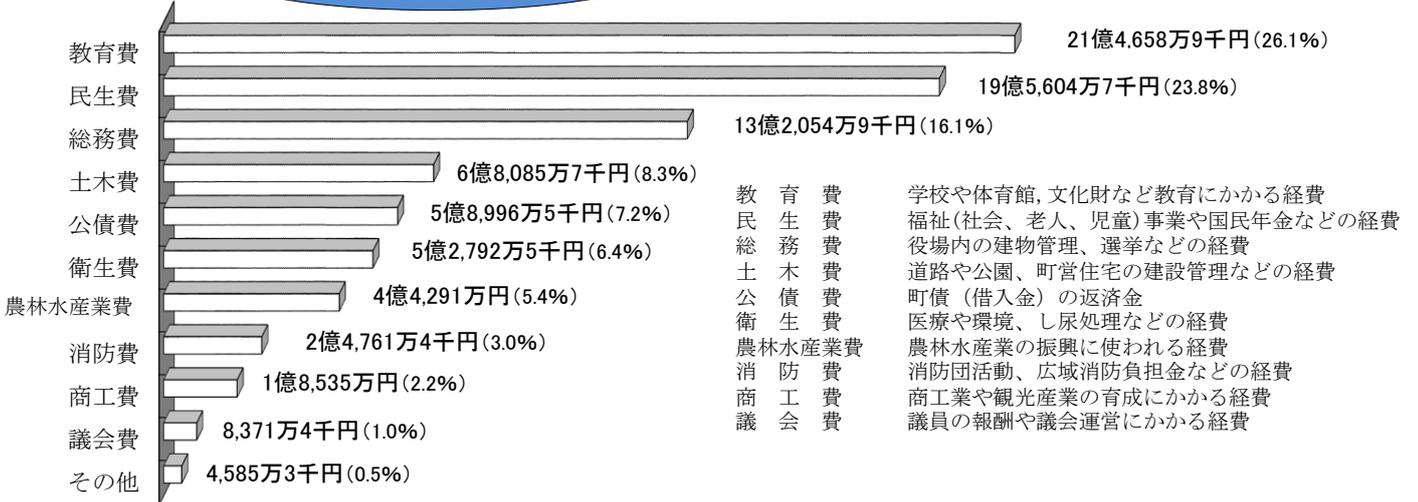
(各特別会計は4ページをご参照ください。)

平成21年度一般会計の決算額は、歳入が85億7,809万2千円、歳出が82億2,737万3千円で、歳入歳出差し引き額3億5,071万9千円から翌年度へ繰り越すべき財源8,208万8千円を差し引いた実質収支は、2億6,863万1千円となりました。

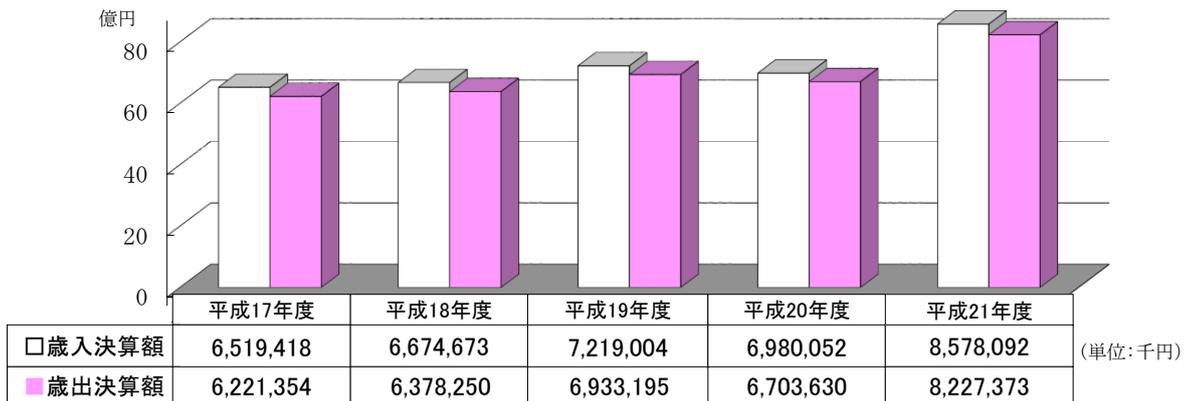
なお、この数値は国の決算統計に基づき、集計・分析した金額により表記しています。



目的別歳出の内訳

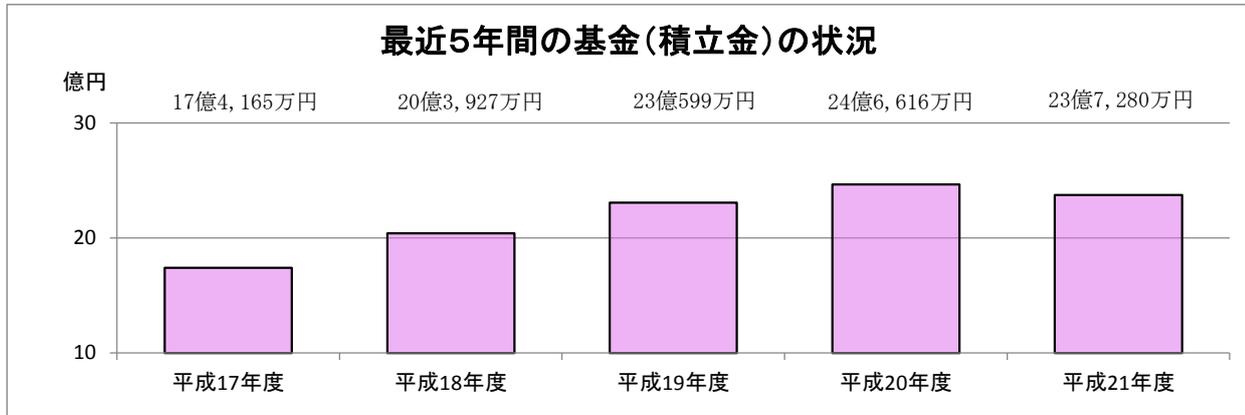
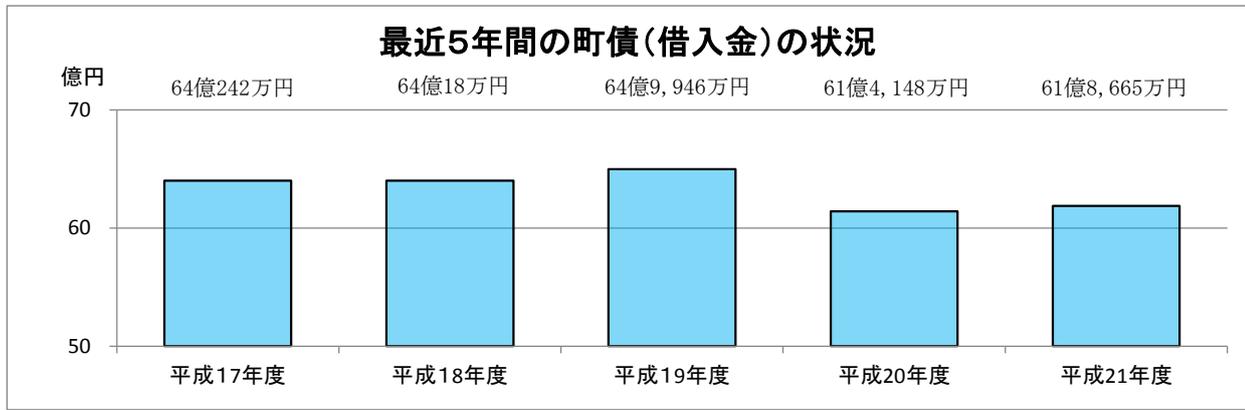


最近5年間の決算の状況



町債(借入金)及び基金(積立金)の年度末現在高の状況

※土地区画整理事業を含めた普通会計で計上



一時借入金年度末現在高の状況

一時借入金の22年3月末現在の借入金現在高は0円です。

(21年度は一時借入金の借入れはありませんでした。)

町民の負担の状況(22年3月末)

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり	被保険者一人当たり
町税	193,490円	76,633円	
国民健康保険税			98,731円

※町税は平成22年4月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。国民健康保険税は平成22年3月31日の被保険者数で除した数値。

町有財産の状況

区分	数量及び金額
土地	2,033,485m ²
建物	101,203m ²
出資による権利	2,880万4千円
有価証券	310万4千円

基金年度末現在高

区分	金額
財政調整基金	9億2,546万2千円
公共施設等整備基金	5億792万8千円
地域福祉基金	2億1,464万4千円
土地開発基金	1億9,329万8千円
すこやか安心基金	1億2,303万円
農業振興基金	1億1,719万6千円
家畜導入資金貸付基金	1億32万5千円
減債基金	7,674万円
高齢者いきいき健康基金	4,757万5千円
その他(7基金)	6,659万8千円
計	23億7,279万6千円

町債・基金の一人当たりの残高等

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり
町債	832,658円	329,779円
基金	319,353円	126,482円

※平成22年4月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値

各特別会計の平成22年度予算・平成21年度決算の状況

平成22年度予算

(平成22年9月末現在)

特別会計

会計名	予算額	収入済額		執行率 (%)
		支出済額		
国民健康保険事業	24億4,594万3千円	9億6,092万1千円		39.3
		10億317万6千円		41.0
介護保険事業	11億7,253万円	5億8,434万8千円		49.8
		4億9,496万3千円		42.2
後期高齢者医療事業	2億9,133万円	1億801万9千円		37.1
		8,488万7千円		29.1
老人保健事業	1,025万8千円	1,377万1千円		134.2
		2万8千円		0.3

※ 土地区画整理事業の完了により、今年度から当該特別会計は廃止され一般会計に統合されました。

企業会計

水道事業

区分	予 算 額	収入済額		執行率 (%)
		支出済額		
収益的	収 入	2億5,850万1千円	1億3,060万2千円	50.5
	支 出	2億3,445万1千円	9,712万1千円	41.4
資本的	収 入	3,000万7千円	0円	0.0
	支 出	1億2,930万2千円	3,742万3千円	28.9

収益的収入 ・水道料・給水負担金等

収益的支出 ・人件費・施設運営費・借入金利息等

資本的収入 ・企業債等

資本的支出 ・水道管布設・企業債償還等

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

平成21年度決算

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	25億1,631万円	23億6,554万2千円	1億5,076万8千円
介護保険事業	12億1,096万6千円	11億3,535万5千円	7,561万1千円
後期高齢者医療事業	2億6,904万3千円	2億6,639万6千円	264万7千円
土地区画整理事業	1億6,029万5千円	1億6,029万5千円	0円
老人保健事業	3,958万4千円	3,084万1千円	874万3千円

企業会計

水道事業

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引額
収益的	2億5,217万円	2億1,032万4千円	4,184万6千円
資本的	3,146万5千円	1億3,051万9千円	-9,905万4千円

※収益的収支は、4,184万6千円の黒字となり、資本的収支の不足額は、当年度損益勘定留保資金等で補てんしました。

平成21年度決算に基づく財政健全化判断比率

財政健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
新富町比率	—	—	12.3 (13.2) 【13.9】	63.2 (68.2) 【81.3】
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再建基準	20.00	30.00	35.0	

※ 新富町比率欄の、上段の数値は平成21年度決算、中段()内の数値は前年度(H20)決算、下段【 】内の数値は前々年度(H19)決算に基づく比率となります。

※ 連結実質赤字比率の財政再建基準は、平成21年度決算までは40.00%、平成22年度決算は35.00%の緩和措置がなされています。

- 実質赤字比率 : 普通会計の収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める割合。
 連結実質赤字比率 : 全会計を合わせた総収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める割合。
 実質公債費比率 : 全会計及び一部事務組合等の実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合。
 将来負担比率 : 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合。

※標準財政規模とは、その地方公共団体が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模。

説明

各比率ともに数値が高くなると財政状況の悪化を示します。本町では、普通会計・特別会計ともに黒字決算であるため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は「—」で表示しています。全ての比率で早期健全化基準内という決算状況でした。また、実質公債費比率・将来負担比率ともに前年度比率より改善しました。

水道事業資金不足比率

	資金不足比率
新富町比率	—

資金不足比率 : 公営企業会計(本町では水道事業会計)において、資金不足があった場合、その不足額が該事業の規模に占める割合。

説明

本町では、水道事業において資金不足が発生していないため、「—」で表示しています。

平成21年度の主な普通建設事業



もうすぐ完成する新田小学校の新校舎
総事業費 13億 9,305万円



防水シートや更衣室も整備された富田小学校プール
総事業費 7,299万円



富田中学校の新校舎屋上に設置された太陽光発電設備
総事業費 3,427万円



防熱塗装できれいになった西体育館の屋根
総事業費 1,178万円



改良舗装 L=924.0m
車道の2車線化と歩道が整備された佐土原～木城線
(写真は麓地区)
総事業費 4,552万円



排水路改良 L=210.2m
安全性も考慮され蓋掛けされた成法寺地区排水路
総事業費 1,394万円